

令和2年度 かるた部の指導方針等と実績について

1 指導体制

顧問氏名		外部指導員氏名	資格等や経験
主顧問	中野 麻衣子		
副顧問	遠山 久也		
副顧問			
副顧問			

2 年間目標

(1)学校の教育目標を受けた目指す生徒像	田園調布高校の生徒及び社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築くとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深めるため日々練習に励む。
(2)競技大会、コンクール、研究発表等の具体的到達目標	・競技大会において、各々が昇級・昇段できるように日々練習に励む。 ・全員が全国大会で入賞を目指す。
(3)地域貢献等の特色ある目標	ぼろにあ祭では、かるた体験を行い、日本文化に触れる機会を設ける。また、競技かるたのデモンストレーションを行い、競技かるたを広める。

3 指導方針

(1)技術や技能, 体力の向上	練習は原則週3日間、練習時間は、平日2時間を基本とする。モチベーションを高く持ち、短時間で集中して活動する。
(2)公式戦や発表会への積極的な参加	小倉百人一首競技かるた新春全国大会など全国大会に参加し、入賞を目指す。各々が大会成績を残し、着実に昇級していくことを目標とする。
(3)他校との合同練習、練習試合、校外活動の設定	都立白鷗高等学校や都立駒場高等学校、その他かるた部のある私立高校などと合同練習の機会を設け、生徒のやる気を高める。また、他校との交友を深め、広く人間関係を構築する。
(4)部加入率の維持、増加	競技大会ごとに各々反省をし、課題を見つけ、モチベーションを高め、次の大会につなげていく。また、大会で結果を出すことで部加入率の増加につなげる

4 指導内容・方法

(1)体罰・暴言等のない指導	部内の連帯感を育みながら、顧問・生徒・保護者間で体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
(2)生徒間の暴力禁止	上級生と下級生、同級生同士の間で暴力による問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
(3)外部指導員の活用	なし。
(4)事故防止・安全配慮	生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

5 主な年間計画

	月	内 容
1 学 期	4	仮入部 活動開始
	5	
	6	
	7	
2 学 期	8	夏季休業中 練習
	9	練習 冬季休業中 練習 第39回全国競技かるた東京吉野会大会(B.C 級)
	10	
	11	
	12	
3 学 期	1	小倉百人一首競技かるた新春全国大会(D 級)
		小倉百人一首競技かるた新春全国大会(B,C 級)
		第74回全国競技かるた東京東会大会(A.E 級)
	2	小倉百人一首競技かるた新春全国大会(E 級)
	3	第93回全国競技かるた学生選手権大会(A.B.C 級)

6 活動日・活動場所

曜日	月	火	水	木	金	土	日
活動 場所		柔道場	柔道場		柔道場		

7 公式戦・大会等の実績（令和元年度）

第20回	百人一首競技かるた杉並大会	F 級	4 位
第10回	東京都初心者かるた大会	優秀賞	
第37回	全国競技かるた東京吉野大会	E 級	4 位
小倉百人一首競技かるた新春全国大会	E 級	3 位(D 級昇級)	
第73回	全国競技かるた東京東大会	D 級	3 位(C 級昇級・初段)